事業名	令和3年度群馬県ユネスコ連絡協議会研修視察 IN 中之条
	~白久保のお茶講体験~
趣旨・目	日本ユネスコ協会連盟は、100年後の子どもたちに地域の文化・
的	自然遺産を伝えるため未来遺産運動を推進してきた。本研修視察は、
	中之条の歴史文化を伝え、郷土の貴重な遺産の保護・保全の在り方を
	探り、各ユ協の活動の更なる活性化を図るとともに、県内会員相互の
	親睦を深めることを目的とする。
日時	令和3年7月3日(土) 14:00~16:40
場所	中之条町ツインプラザ 交流ホール
対象	主 催 群馬県ユネスコ連絡協議会
	主 管 中之条ユネスコ協会
	協力白久保お茶講保存会
	参加者 県内各ユ協会員、事務局員、白久保お茶講保存会員等
	合計42人
事 業 内	(1) 開会行事
容・方法	①開会のことば 中之条ユネスコ協会副会長 剣持 千秋
	②あいさつ 県ユ連会長 樋口 克己
	③来賓祝辞 中之条町長 伊能 正夫 様
	中之条町議会議長 山本 隆雄 様
	中之条町教育委員会教育長 宮﨑 一 様
	④ 講師紹介
	⑤日程説明
	(2) 講話
	講 師:中之条町歴史と民俗の博物館ミュゼ館長
	山口 通喜 氏
	テーマ:「南北朝時代の吾妻と青山氏~闘茶の伝承~

(3) お茶講体験

講 師:白久保お茶講保存会会長 町田 茂 氏

(4) 閉会行事

①あいさつ 中之条ユネスコ協会会長 嶌村 真也

②閉会のことば 中之条ユネスコ協会副会長 剣持 千秋

事業の成 | 〇講話

果

中之条町歴史と民俗の博物館ミュゼ 山口館長より、南北朝時代 に中之条町へ闘茶を伝えたという青山家との関連とともに、「白久保 のお茶講」の歴史についてご講話いただいた。





○お茶講体験

白久保お茶講保存会 町田会長主導のもと、国指定重要無形文化 財である「白久保のお茶講」を実際に体験していただいた。



